

嘔吐物の処理方法

準備 ●日ごろから1つにまとめ、いつでも使えるようにしておきましょう。
●複数箇所に置いておくと、素早く対応できます。



【消毒液の作り方】

台所用塩素系漂白剤原液(5%)から作る場合

■汚染がひどい場所用:濃度0.1%

水2ℓに、原液をペットボトルキャップ8杯(40ml)加える。(おう吐物やふん便が付いた床や衣類)

■通常の消毒用:濃度0.02%

水2ℓに、原液をペットボトルキャップ2杯(10ml)加える。(ドアノブ、手すり、調理器具など)

※次亜塩素酸ナトリウムや消毒液は時間が経つにつれ濃度が低下します。早めを使うようにしましょう。

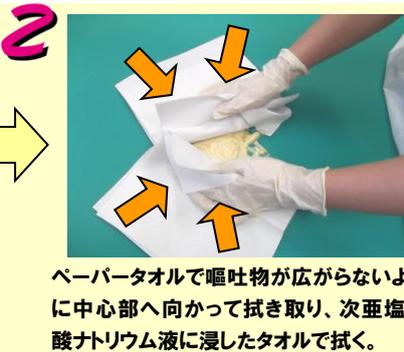
※次亜塩素酸ナトリウムの注意書きをよく読み、誤飲にご注意ください。



処理の方法

●マスク、手袋、エプロン、タオルは、全て使い捨てにしましょう。

●周囲の人を遠ざけ、窓を開けるなど換気をしましょう。



0.1%次亜塩素酸ナトリウム液に浸したペーパータオルで、嘔吐物が付着していた場所とその周囲を10分程度覆っておきます。



0.1%次亜塩素酸ナトリウム液に浸したタオル等で、できるだけ広範囲を拭き取り、その後水拭きします



別のビニール袋に、3の袋と4・5のペーパータオル・タオルを入れます。エプロン→手袋→マスクの順に外して袋に入れます。



袋の口をしっかり縛り、破れないよう気をつけて廃棄します。



最後に石けんでしっかりと手を洗い、うがいをします。できれば着替えもしましょう。

手を洗おう

置賜保健所
感染症対策担当
(0238)22-3002



<手袋の脱ぎ方>



1. 手袋をした一方の手で反対側手袋の裾の端をつまむ



2. 内側が外になるように取る



3. 手袋をはずした手で、もう一方の手袋の内側に手を差し入れる



4. 内側が外になるようにはずす



5. 廃棄する

6.最後に手洗い

阪大病院感染制御部 『感染管理マニュアル』より

<次亜塩素酸ナトリウムを希釈した消毒液の作り方>

必要な原液量 (ml)

$$= \text{作りたい消毒液の濃度}(\%) \div \text{原液濃度}(\%) \\ \times \text{作りたい消毒液の量}(\text{ml})$$

※例：原液濃度 5%の次亜塩素酸ナトリウムで 0.1%濃度の消毒液を 1ℓ(1000ml) 作りたい場合、
原液の量は何 ml必要か？

$$0.1(\%) \div 5(\%) \times 1000(\text{ml}) = 20(\text{ml})$$